

重点目標

令和 6 年度 中央区立月島第一幼稚園における重点目標	
中央区立月島第一幼稚園	住所 中央区月島 4－15－1 園長 嶺村 法子 幼児数 67 名 学級数 4 学級 教職員数 12 名
教育目標 人間尊重の精神を基本に生きる力の基礎を培い、心身ともに健康な幼児の育成を目指して、次の目標を掲げる。 ○自分が大好き ○友達が大好き ○遊びが大好き	
重点目標 1 自分で考え、進んで行動できるようにする。 評価項目： ① 基本的な生活習慣が身に付くよう、家庭と連携しながら、個に応じた指導をする。 ② 遊びを通して体力向上を図れるよう、計画的に多様な運動遊びを取り入れる。 ③ その場にふさわしい行動ができるよう、周囲の状況や物事の善悪に気付かせる援助をする。 評価指標： ① 望ましい生活リズムが身に付き、園生活に必要なことを自分から行っている。 ② 運動遊びに自分から取り組み、繰り返し楽しむ中で、体力がついてきている。 ③ 教師の話を聞いたり、友達の様子を見たりして、場に応じた行動をしようとしている。	
重点目標 2 多様な感情体験を通して、人と関わる力を育む。 評価項目 ① 教師に受け止めてもらえたうれしさを感じられるように、一人一人の思いに共感しながら丁寧にやりとりをする。 ② 同年齢・異年齢の友達と一緒に遊ぶうれしさが味わえるよう、教師が率先して関わりながら、橋渡しをする。 ③ 葛藤する気持ちを調整できるよう、折り合いの付け方に気付かせる援助をする。 評価指標： ① 困ったことやしてほしいこと、うれしいことや嫌なことなどを自分から伝えようとする。 ② 友達から様々な刺激を受け、友達と一緒に自分のやりたいことをしようとする。 ③ 思い通りにならなかったときに、教師や友達の助けを借りて気持ちを切り替えようとする。	
重点目標 3 好奇心や探究心を引き出し、思考力の芽生えを育む。 評価項目 ① 一人一人が自分のやりたいことを実現できるように、興味・関心に応じて選択できる教材や遊具・用具を提示する。	

- ② 動植物の命を感じながら適切な扱い方を学べるように、幼児と一緒に世話をする。
- ③ 集団の中で切磋琢磨できるよう、友達の遊び方や工夫に気付かせる援助をする。

評価指標

- ① 教師が提示した教材や遊具・用具に自分から関わり、試したり考えたりしながら遊ぶことを楽しんでいる。
- ② 動植物が喜ぶ接し方や必要な世話を考え、命あるものを大切に扱おうとしている。
- ③ 友達からの刺激を受けて興味・関心を広げ、自分から様々な遊びに取り組んでいる。

家庭や地域との連携

- 安全・安心で、清潔な教育環境を整え、保護者の信頼に応える。
- 園だより、学年だより、園務支援システム（ルクミー）、行事の特集号、ホームページ等で、幼児の成長・発達や幼稚園教育についての理解を深める内容をわかりやすくタイムリーに発信する。特に、ルクミーでは、日々の幼児の姿や作品等から、経験していることや育っている力をタイムリーに伝え、保護者と成長を共有できるようにする。
- 年度当初に昨年度の課題を踏まえた「重点目標」と各学年の終わりまでに目指す姿の例を保護者に示した上で、ルクミー等で幼児の姿と成長の途中経過を伝えるとともに、年度末に1年間の取り組みの評価を依頼し、その結果や改善点を公表して教育活動の充実を図る。
- 在園児・未就園児保護者向けに H0IKU トークデーを実施し、普段の生活や行事への取り組みに見られる成長、発達に応じた指導の工夫や遊びの中の学び等について、映像を交えて話をする事で、幼稚園教育への理解を深めながら家庭との連携を図る。
- 保育園や小・中学校との計画的な交流や、関係諸機関・保護者や地域の方の教育力を活用することにより、一人一人の育ちにつながる互惠性のある連携を推進する。
- 幼稚園公開や親子活動、子育て相談や情報提供、未就園児遊びの会や親子見学会、地域の方への幼稚園行事の案内、地域行事への参加等、園から各家庭に積極的に働き掛け、地域の乳幼児教育のセンター的役割を果たす。
- 月一ランド（未就園児遊びの会）、月一サロン（施設開放）を毎月1回以上開催し、いちご組として登録することで未就園児保育の充実を図るとともに、継続的に子育ての相談に応じたり、在園児との交流の機会を設けたりして、幼稚園教育の魅力を発信し、子育ての支援につなげる。

